

## 天溪 2017 年「ツールドモンテローザ 10 日間」(第 2 回)

今夏 2 回目の「ツールドモンテローザ 10 日間」を 8 月 20 日～8 月 29 日に行いました。

前回と同じスケジュールでツェルマツトからシュワルツゼーに登り、素晴らしいマッターホルンの朝焼けを見てからハイキングをスタート。残雪が解け氷り剥き出しのテオドール氷河をアイゼン装着で登るにつれ、マッターホルンが姿を変えます。テオドールパスを越えイタリア側に入ると、今度は槍先が欠けた穏やかな姿に。チェルビニアは天気も良かったせいか 7 月に来た時より何故か活気に満ちていました。気になる天気は、ここ数日午後になると雷が来る不安定な天候とか。イタリア側を進むに連れブライトホルンの南面氷河が丘状に輝き、日を追う毎にリスカム、モンテローザが氷河を戴き青白い容姿を見せてくれます。二回のツアーを通した感想として、このコースは絶景のわりにハイカーが少なく、静かな山旅が楽しめ、またイタリア側の山小屋は料理&ワインが共に美味しくいただけます。

難点は一ヶ所、標高差 登り 1200m、下り 1500m のトゥルーロの科尔越え。このコースは結構スキーリフトが稼働し、急場のエスケープに利用できますが、この峠だけはリフトばかりか山小屋も無く、自力で越えるしか有りません。峠はローマ時代から続く交易道の一部が残り、峠を越えて続く綺麗な石田畳みは必見で、歴史の重みを感じる何としても通りたい所です。尚、この峠を迂回するにはタクシーか公共交通機関の利用となり、もし後者を使う場合は一端ミラノ市街まで南下してから北上し、トモドツラから谷合を進み都合約 9 時間の行程。人数がまとまればタクシーがお勧めです。(為念) もし、峠にトンネルがあれば約 15 分たらずの距離なのですが・・・。



(モンチェルビーノ 8 月 23 日)



(アイベックス 8 月 25 日)

○ツェルマットから入山



○テオドルパスを越えチェルビニア(イタリア側)へ



○チェルビニアからフェラーロ小屋



○フェラーロ小屋からガビット小屋、そしてアラニーヤ迄



○モンテモロ峠を越えサース・フェーへ



次回は所を少し東に移し「チロルとドロミテハイキング 10日間」をお送りします。

天溪 赤沼